

1 現状と課題

〔現 状〕

- 官民一体となった「水産インフラ輸出構想*研究会」立ち上げ、及び「水産インフラ輸出構想」の策定（2016(平成28年)10月）

構想の概要 漁獲、加工など一連の水産関連企業の立地がある本県の強みを活かし、漁獲から流通に至る一連の鮮度管理システムの導入に高いニーズがあるベトナム等アセアン地域に対して、パッケージでインフラ輸出を行い、関連企業の業績拡大を通じた県経済の活性化を図る。

- ベトナム国キエンザン省*政府関係者の招聘及び同省における一連の水産物の鮮度管理システム導入に係る取組の推進に関する覚書の締結(2017(平成29)年5月)
- 構想の具現化に向けた事業実施可能性調査（F S (Feasibility Study)）の実施（2017(平成29)年8月～2018(平成30)年2月）

F S事業の概要 ※水産バリューチェーンの課題把握や水産インフラ普及拡大可能性を調査
○初期投資額 367.2 億円に対し、直接経済効果として年間 279.1 億円と試算。
○漁獲、加工販売、物流保管の各プロセスにおける課題解決により、2023年までを目処に個別インフラの導入、2028年を目処にバリューチェーン*完成を目指す。

〔課題と方向性〕

- F S事業で明らかとなった課題をキエンザン省と共有し、同省に対して、漁獲から流通までの各プロセスにおける課題解決に向けた取組を促すことが必要
- F S事業により整理されたロードマップを踏まえた、県内企業のキエンザン省での事業展開に向けた支援が必要

2 プロジェクトの概要

ベトナム国キエンザン省*政府との連携による水産バリューチェーン構築に向けた取組の推進

- 専門家派遣、キエンザン省関係者の招聘等による理解促進
- ベトナム政府、キエンザン省政府への継続的な働きかけの実施

県内企業のキエンザン省での事業展開に向けた支援

- 官民一体となった「水産インフラ輸出構想*研究会」の開催
- 国等支援事業（JICA*「中小企業・SDGsビジネス支援事業*」）の活用に向けた支援

水産インフラ輸出構想の推進状況を踏まえた他分野での展開に向けた検討・助言等



3 工程表

取組	2018年度	2019年度	2020年度
ベトナム国キエンザン省* 政府との連携による、水産バリューチェーン構築に向けた取組の推進	<p><水産バリューチェーン構築に向けた総合的な支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家派遣、キエンザン省関係者の招聘等による理解促進 ・ベトナム政府、キエンザン省政府への継続的な働きかけの実施 		
県内企業のキエンザン省での事業展開に向けた支援	<p><「水産インフラ輸出構想*研究会」の開催 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民一体となった「水産インフラ輸出構想研究会」の開催 <p><国等の支援事業を活用した同省における事業展開を図る取組の支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国等支援事業(JICA*「中小企業・SDGsビジネス支援事業*」)の活用に向けた支援 		

4 取組目標 (指標)

指標名	現状値		2020年度目標値
	数値	基準年/年度	
JICA*など国等の支援メニューを活用した事業件数	0件	2016(平成28)年度	5件